

お り が わ  
小里川ダムを  
たん けん

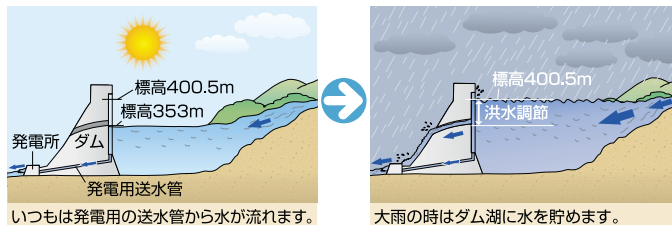
探検  
しよう!



お り が わ やく わ り  
小里川ダムの役割

小里川ダムは、庄内川（土岐川）の支流小里川に、多目的ダムとして建設されました。ダムの方式は、重力式コンクリートダムで、防災操作を行い、川の環境を守るとともに、発電を行うことを目的としています。

1 庄内川（土岐川）の水害を減らします



いつもは発電用の送水管から水が流れます。大雨の時はダム湖に水を貯めます。

2 川の環境を守ります



川の水が少なくなると川の生き物がすみにくくなってしまいます。そこで、いつでも川にちょうど良い水が流れるようにしています。

3 電気をつくります



中部電力（株）の発電所で、最大出力1,800kWの水力発電を行います。これは、一般家庭で約600世帯分の電力となります。

小里川ダムができるまで

小里川ダムは、昭和54年（1979年）に調査がはじまり、平成16年（2004年）春に完成しました。

- 1979年～計画調査  
ダムを造る土地に適しているか調査します。
- 1993年  
道路がダム湖にしずむため、新しい道路を建設します。
- 1996年  
山の木や土を取り除き、固い岩盤ができるまで掘ります。
- 1997年  
これからコンクリートを流していきダムを造っていきます。
- 1998年  
コンクリートの量が完成時の半分になりました。
- 2000年  
3分の2ぐらいまでできてきました。
- 2002年  
ダム本体は完成し、ダムの安全を確認するため、一度水をためます。
- 2004年完成  
ダムに水をため、安全を確認してから完成です。

小里川ダムの豆知識

- 新幹線の約13両分
- 幅 331.3m
- 高さ 114m
- ダムがためる水の量 1,510万m<sup>3</sup>
- ナゴヤドーム容積の約12倍
- JRセントラルタワー（245m）の約半分の高さ





# 小里川ダムはダムの中に入ることができます

小里川ダムは、平日（月曜日を除く）、土・日・祝（年末年始を除く）の午前11時から午後4時までダムの内部を一般公開しています。内部にはゲート室、展望テラス、ギャラリーなどがあります。ダムの下から見上げることもできます。また、小里川発電所も見学できます。



**展望テラス**  
下流側の景色が展望できます。



**ゲート室**  
おりがわ湖の水位を調節するためのゲート（水門）があり、扉の窓から見学できます。



**2F通廊**  
ダムの中央階で、エレベーターが止まります。展望テラス、ゲート室につながります。



**下流広場**  
ダムを真下から展望できる広場です。また、放流時には水の流が見学できます。



**小里川発電所**  
中部電力（株）おりがわ湖の水を使って最大1,800kW（一般家庭の600戸分）を発電。



**1F通廊**  
下流部に連結する階で、エレベーターが止まります。パネル展示コーナーがあります。

※ダム堤体内にトイレはありません。

国土交通省中部地方整備局 庄内河川事務所  
**小里川ダム管理支所**  
〒509-7606 岐阜県恵那市山岡町田代1565-21  
TEL (0573) 59-0056 FAX (0573) 59-0058  
ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/>



# 小里川ダム湖一周ウォーキングマップ

小里川ダムは「地域に開かれたダム」に指定されています。見どころいっぱい、季節感たっぷりのおりがわ湖をぐるっと一周しませんか？（小里川ダム湖一周約8km。2時間弱で一周できます。）



**1 小里川ダム管理支所**  
小里川ダムのことや周辺の様子がよく分かります。

**2 道の駅 おばあちゃん市・山岡**  
木造では日本一大きい水車が目印。昔の石橋も保存しています。

**3 原石山跡地**  
コンクリートの材料を取った所で、駐車場や防災ヘリポートとして活用。

**4 さとやま庵**  
遊歩道の途中にある手作りの休憩所です。

**5 モダンパーク**  
猿爪川（ましづめがわ）に設置した公園で、せせらぎ水路や芝生があります。

**6 展望公園**  
小里川ダムとおりがわ湖が一望できます。夜には星がきれいに見えます。

